

岩波幼稚園学校評価集計結果

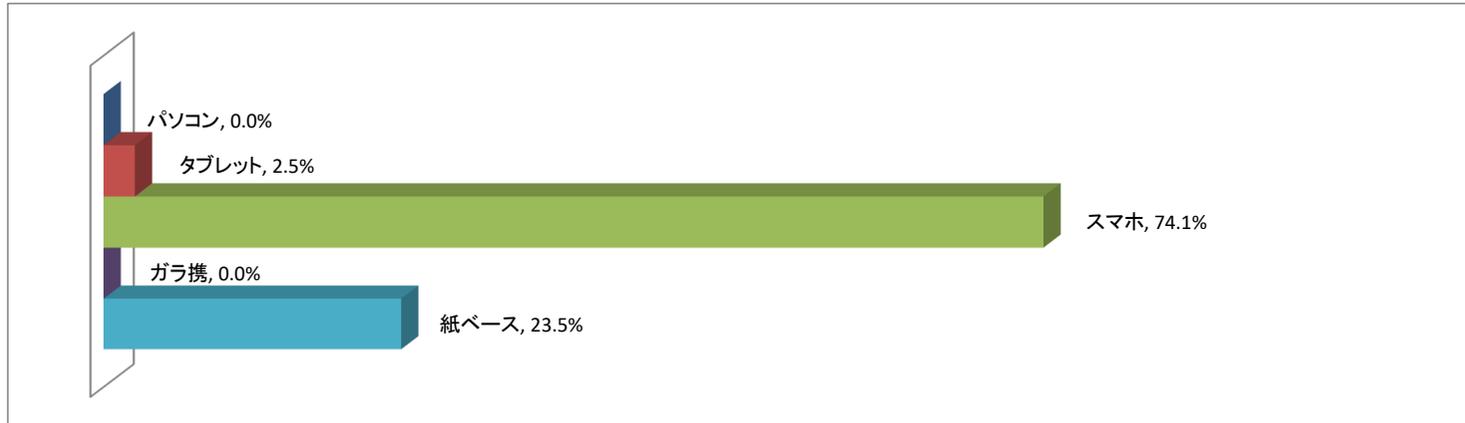
集計日 : 2022年3月15日

依頼期間 : 2022年2月24日～2022年3月4日

学校評価依頼総数 : 129 名 回答者数 : 81 名 回答率 : 63%

※小数点第2位以下を四捨五入しています

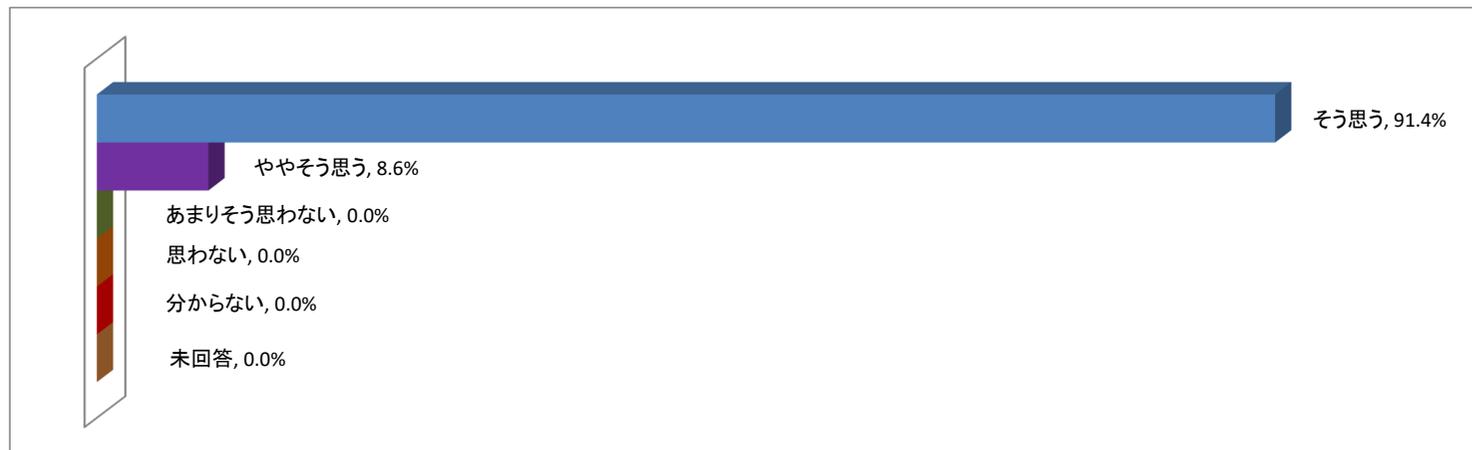
回答方法



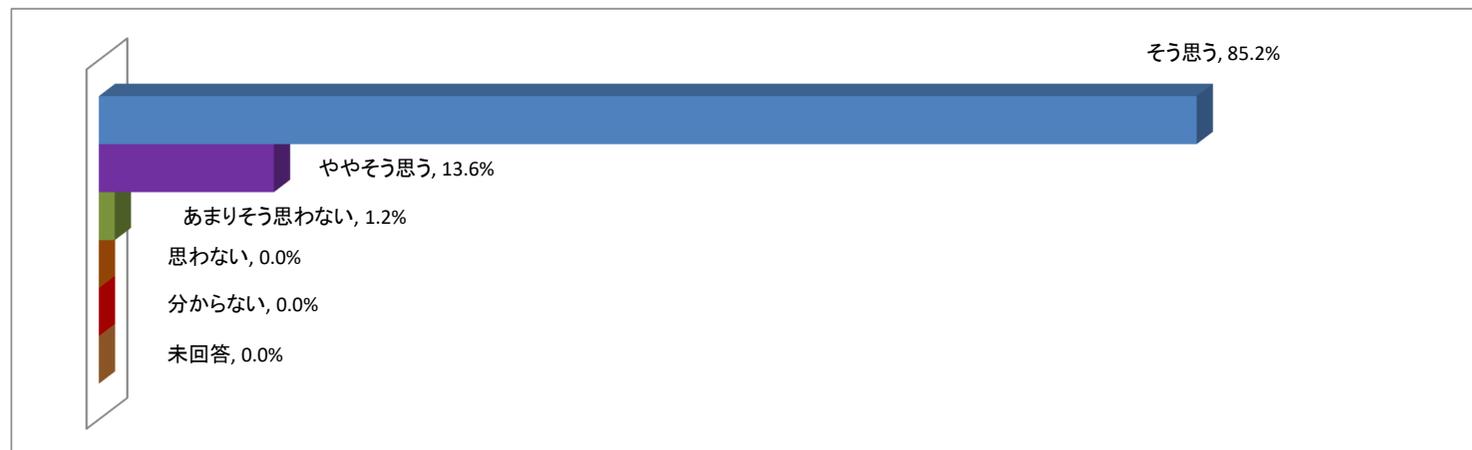
※各設問に対する比率は、各設問への回答者数を分母に回答内容を数値化しています。
※設問19だけは回答者数を表示しています。

※岩波幼稚園学校評価集計結果は次ページより公開しています

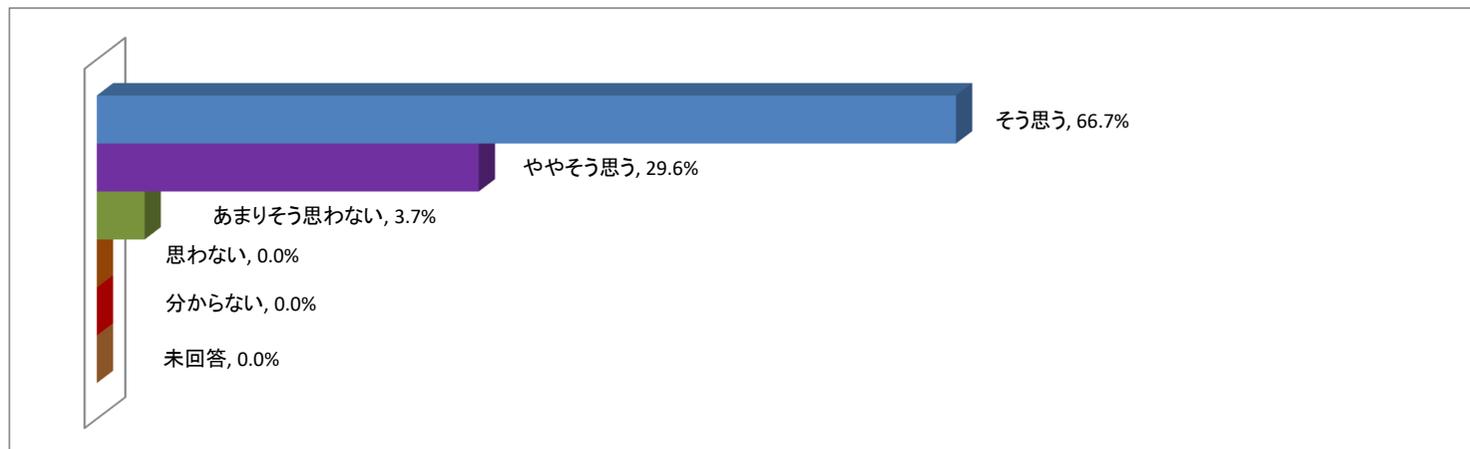
問1 日頃の保育活動は、園の教育目標に添って適切になされている



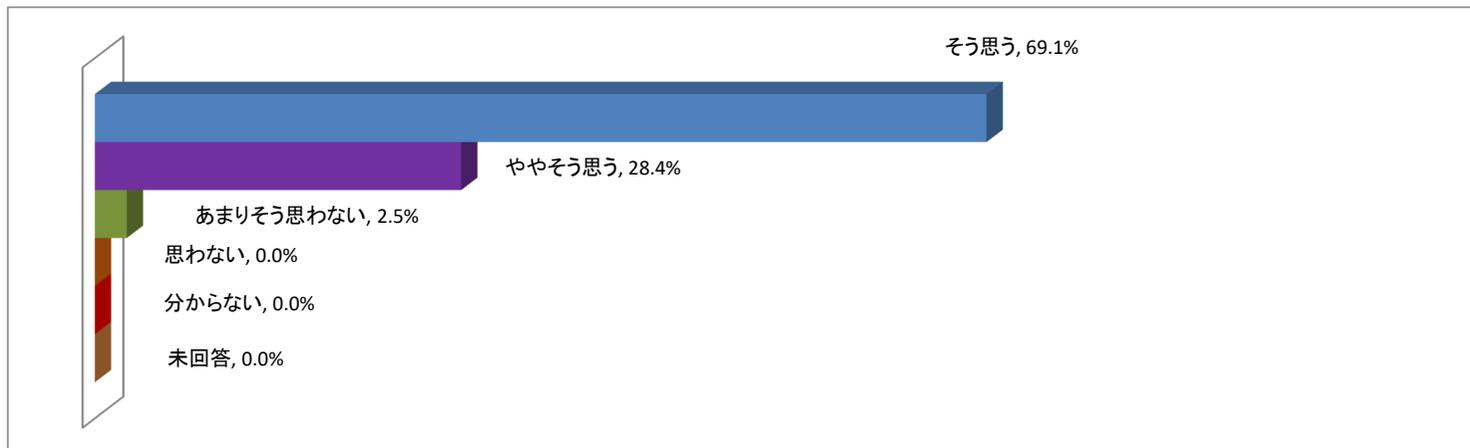
問2 園では、園の方針や考え方を、各種のおたより・行事・懇談会などで日常的に伝えている



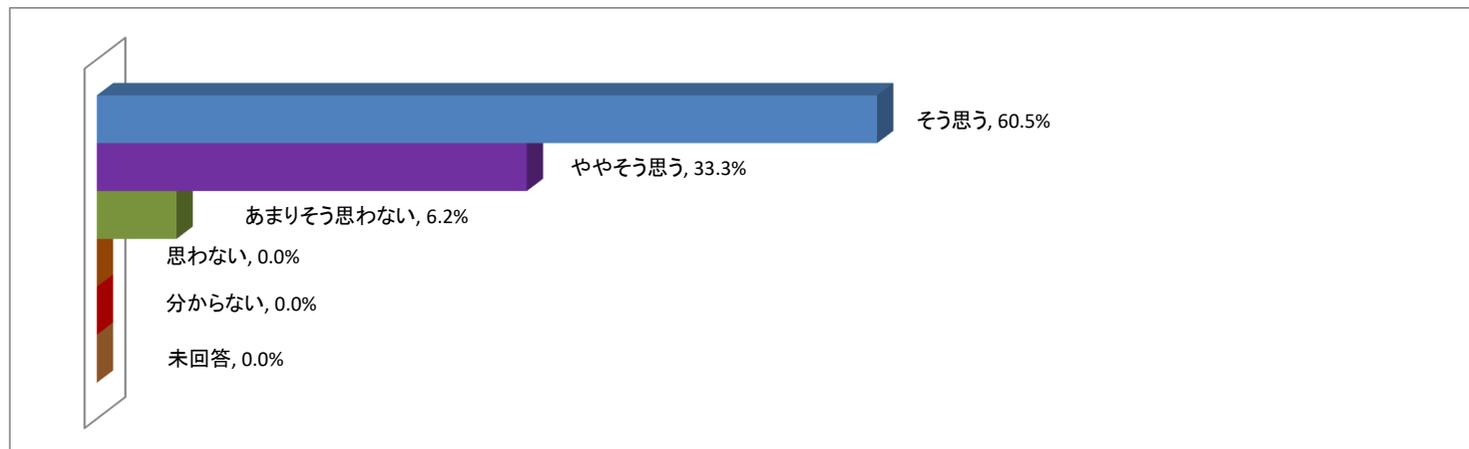
問3 園が出すおたよりやメール、連絡事項はわかりやすい



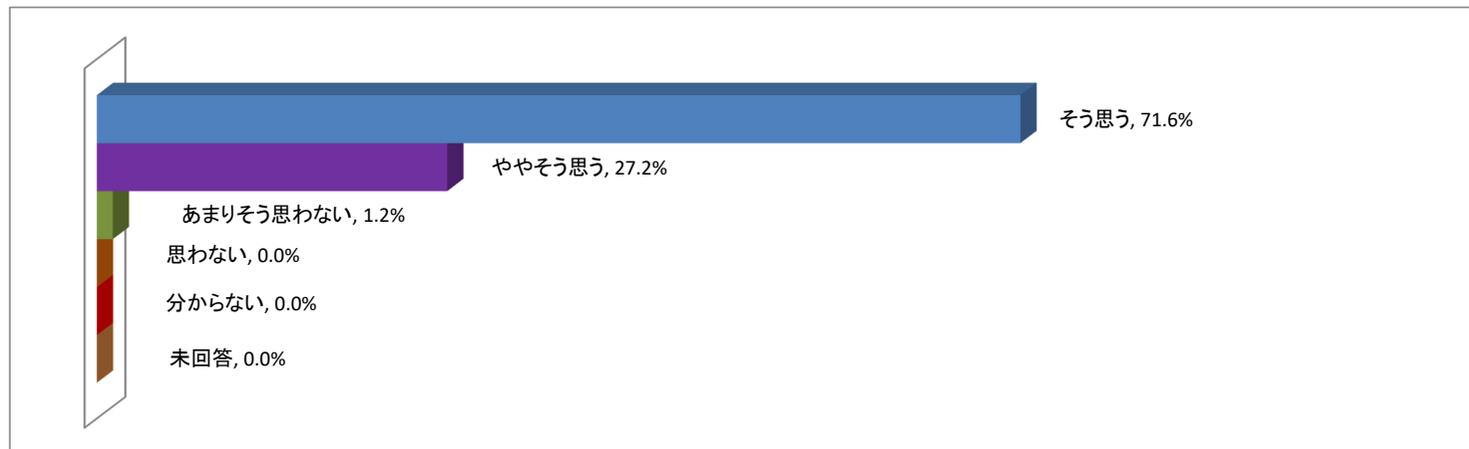
問4 園では、ひとりひとりのお子様の様子をよく見ている



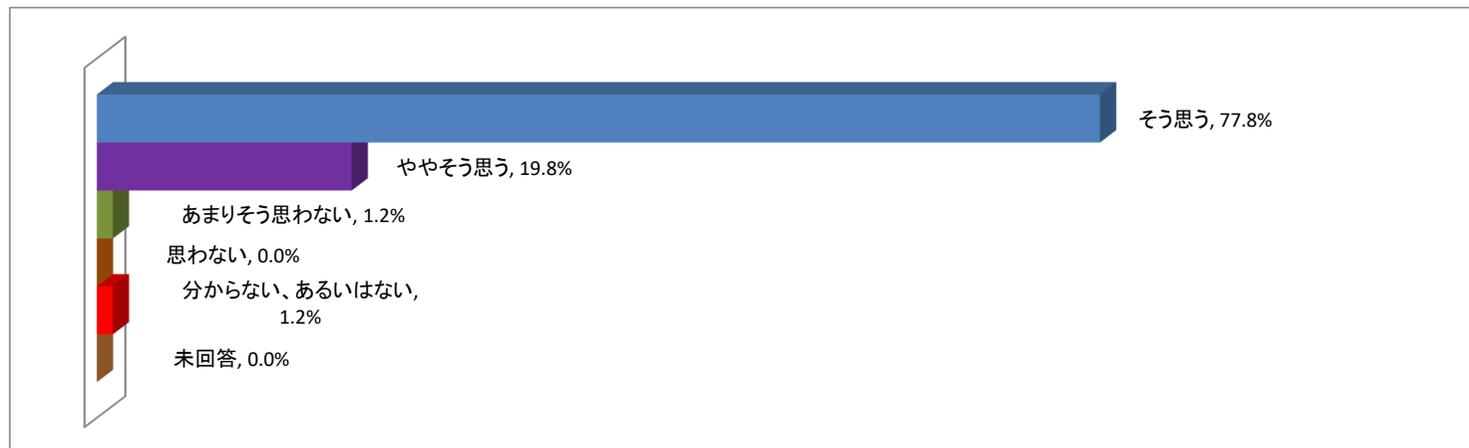
問5 お子様の日頃の園での様子は、適切に伝わっている



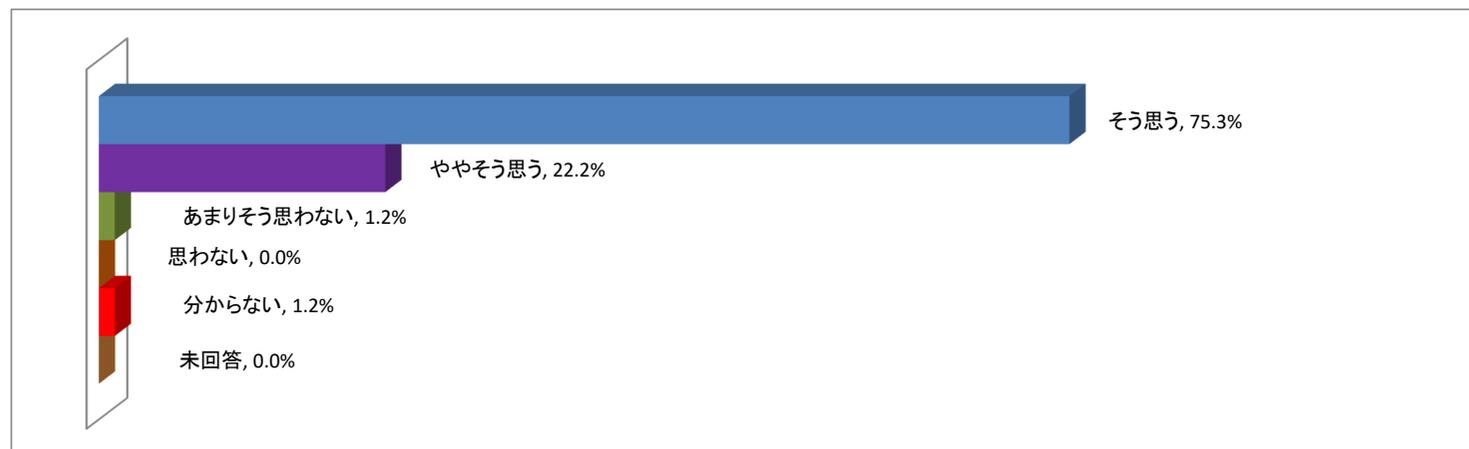
問6 園では、お子様が安全で心地よく過ごすことの出来る人的・物的環境が整っている



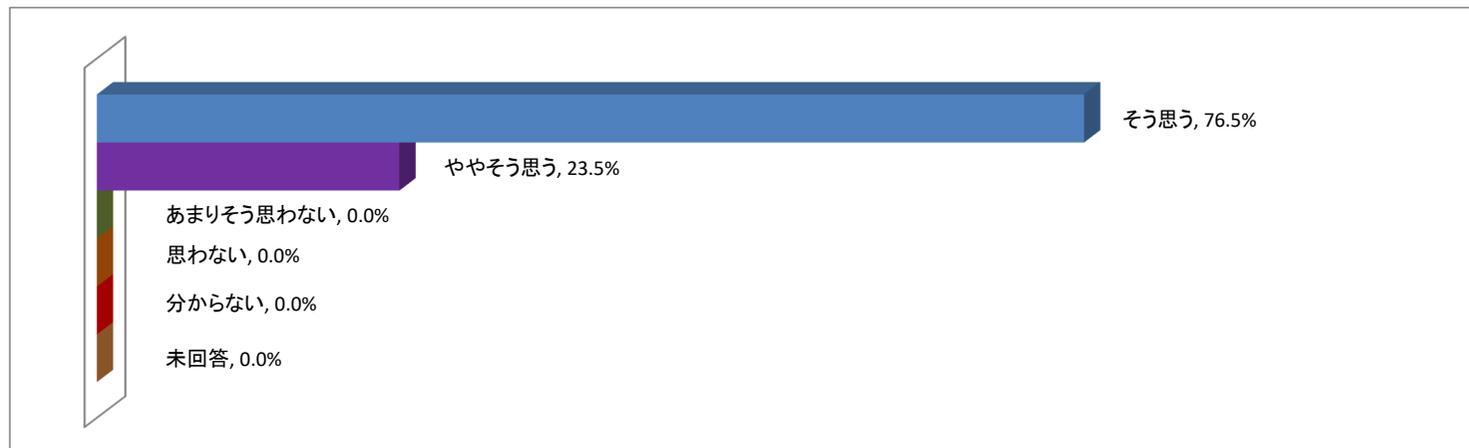
問7 園での発病や怪我をした時、その他特別な事項があった際、対応・連絡は適切に行われている



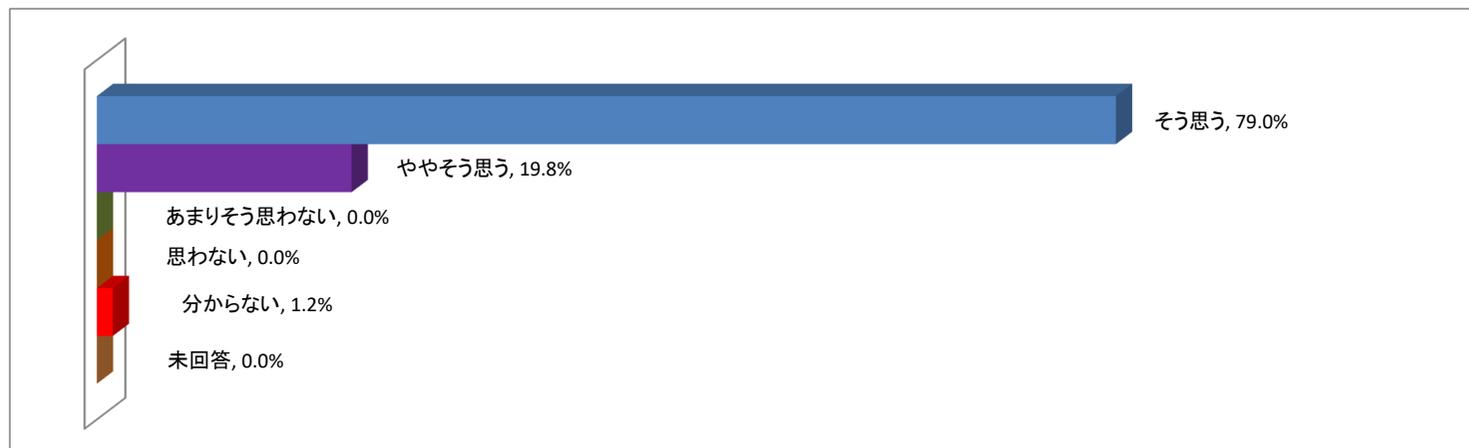
問8 日頃の教職員の、お子様に対する言葉掛けや接し方は適切である



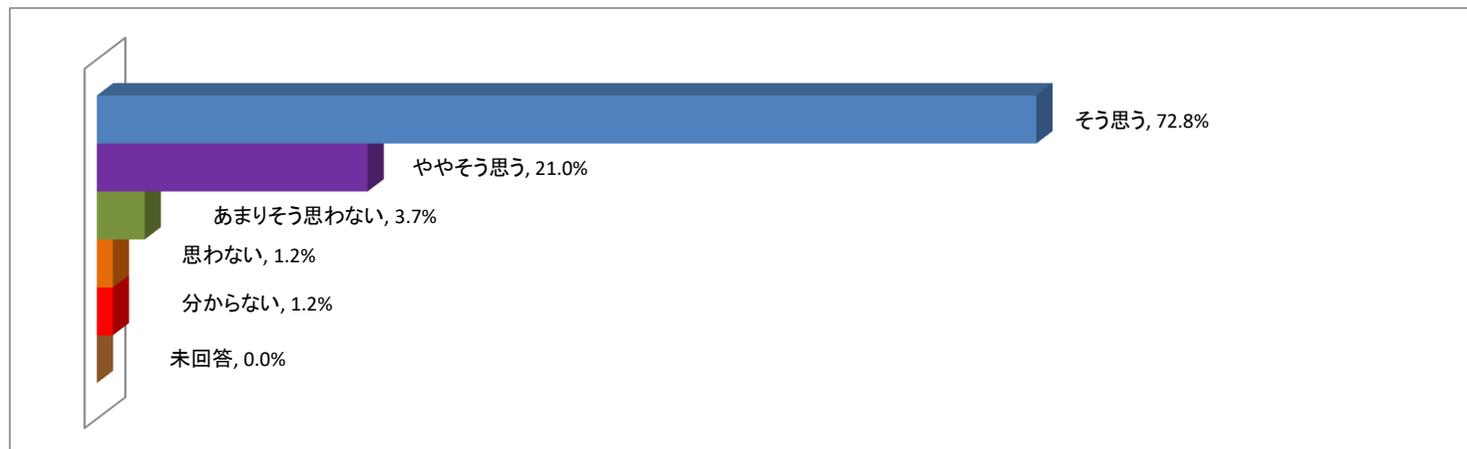
問9 日頃の教職員の、保護者に対するの対応は適切である



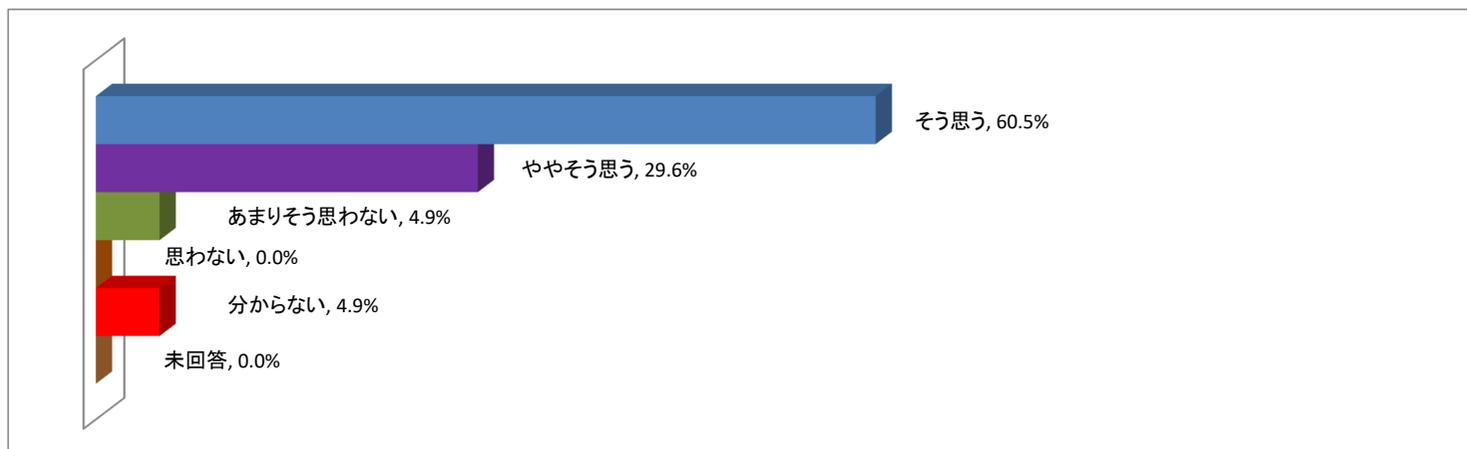
問10 園の地震などの災害時対応は、しっかりなされている



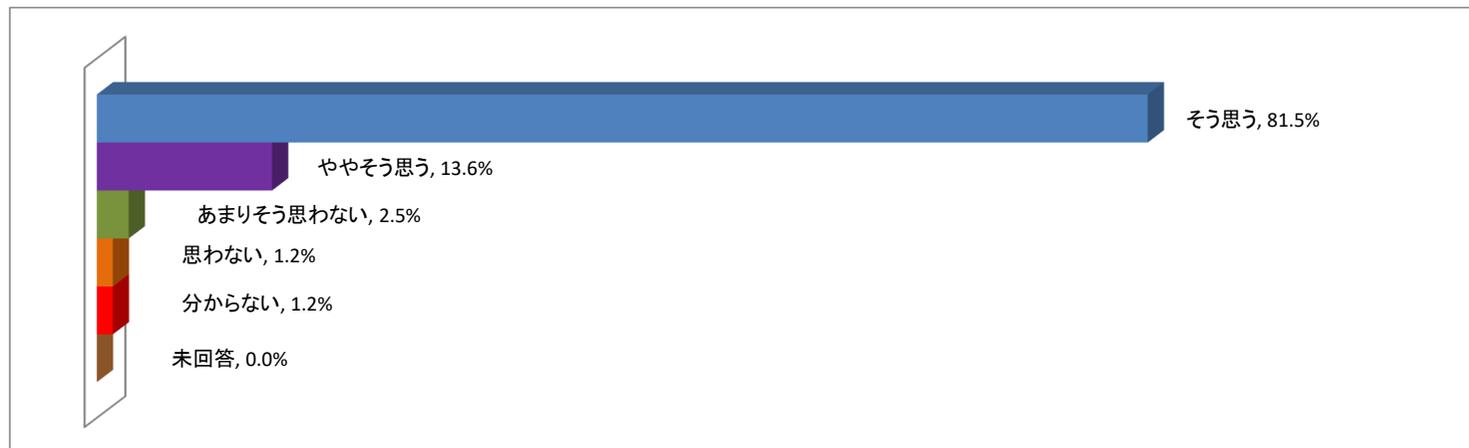
問11 お子様は、毎日幼稚園に行くことを楽しみにしている



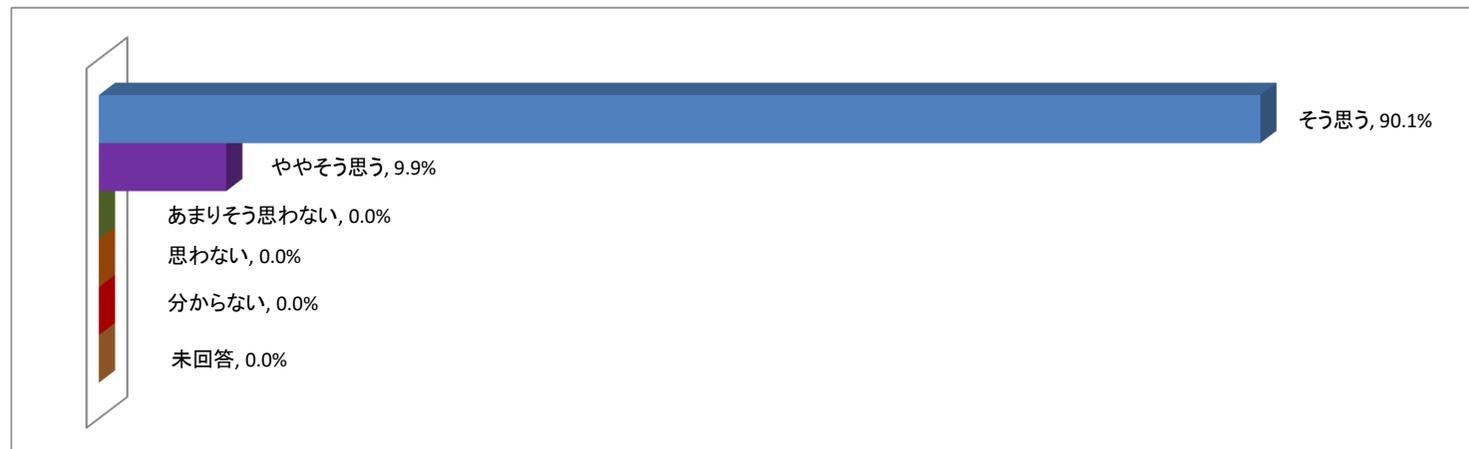
問12 園での、保護者の会の活動は適切にかつ有効になされている



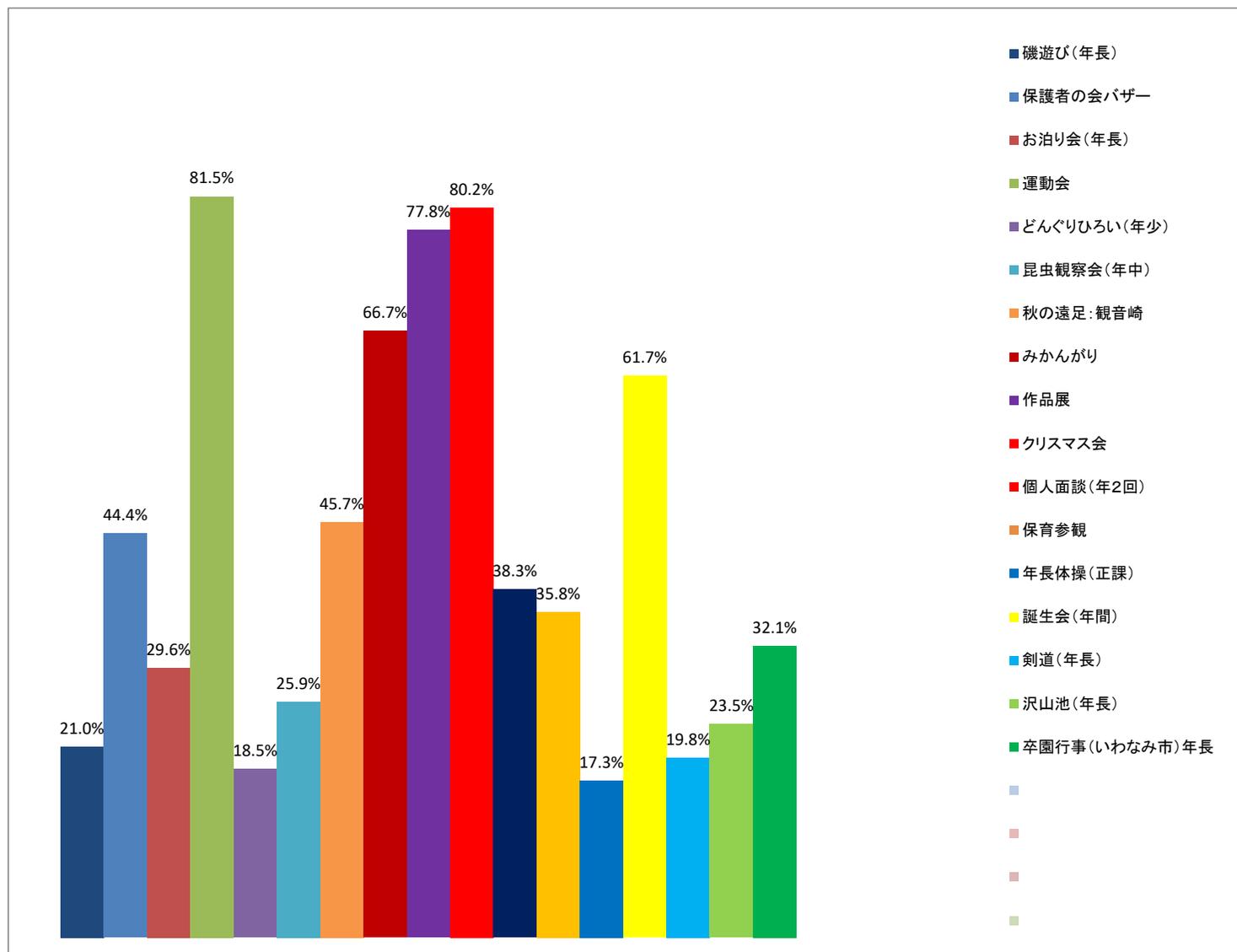
問13 園の行事、講演会や懇談会などは、適切に行われている



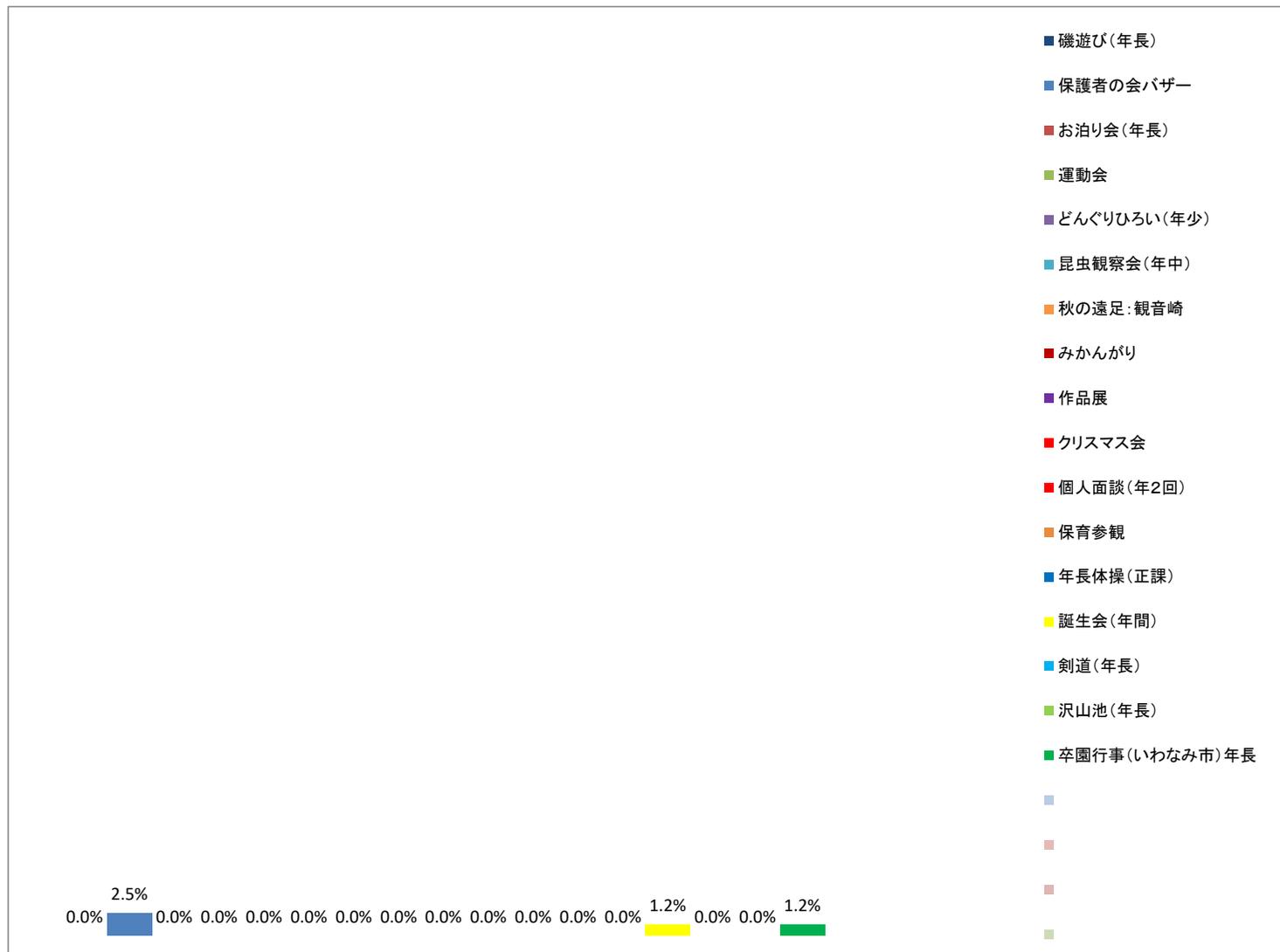
問14 お子様を岩波幼稚園に通園させたことにより、保護者自身の子育てにとってプラスになった



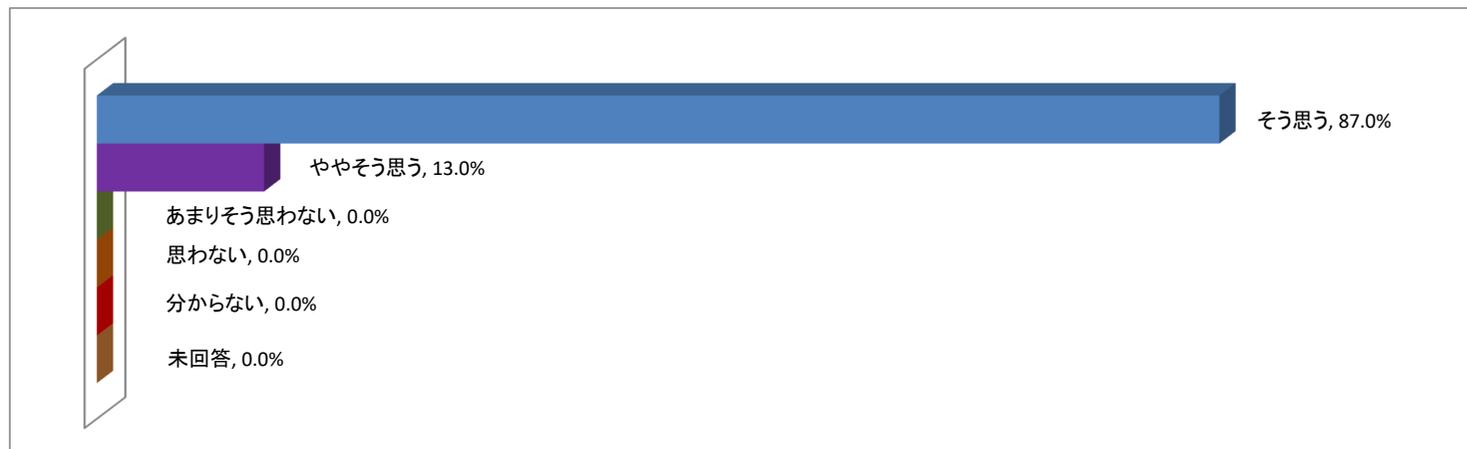
問15-1 今年度参加された下記の園行事や懇談会等の中で、「よいと思ったもの」がありましたら、それぞれ選んで下さい。(複数回答可)



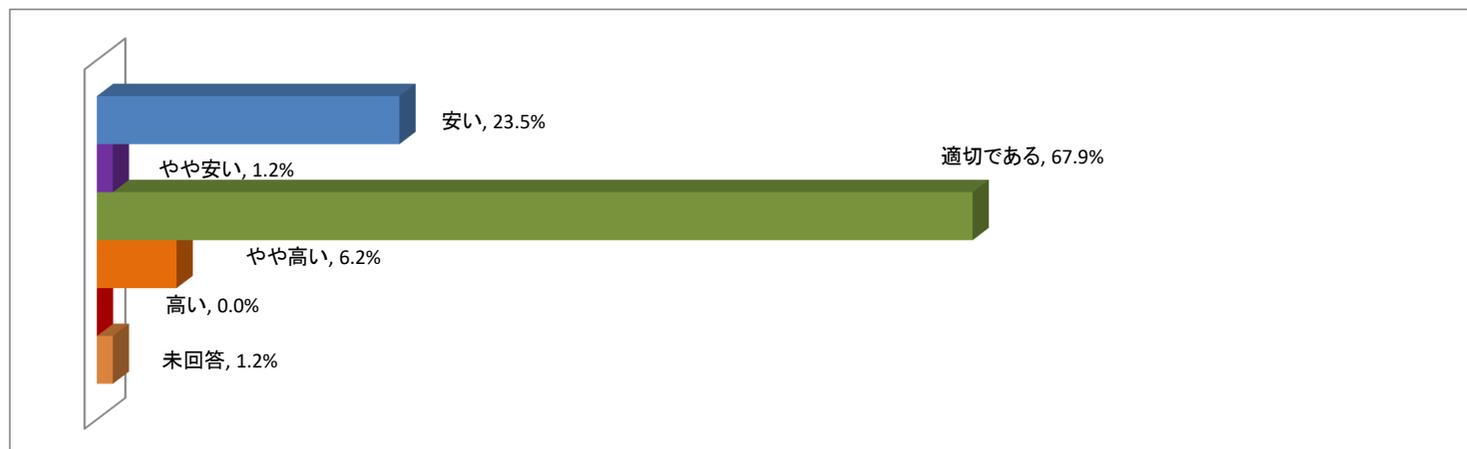
問15-2 今年度参加された下記の園行事や懇談会等の中で、「よいと思わなかったもの」がありましたら、それぞれ選んで下さい。(複数回答可)



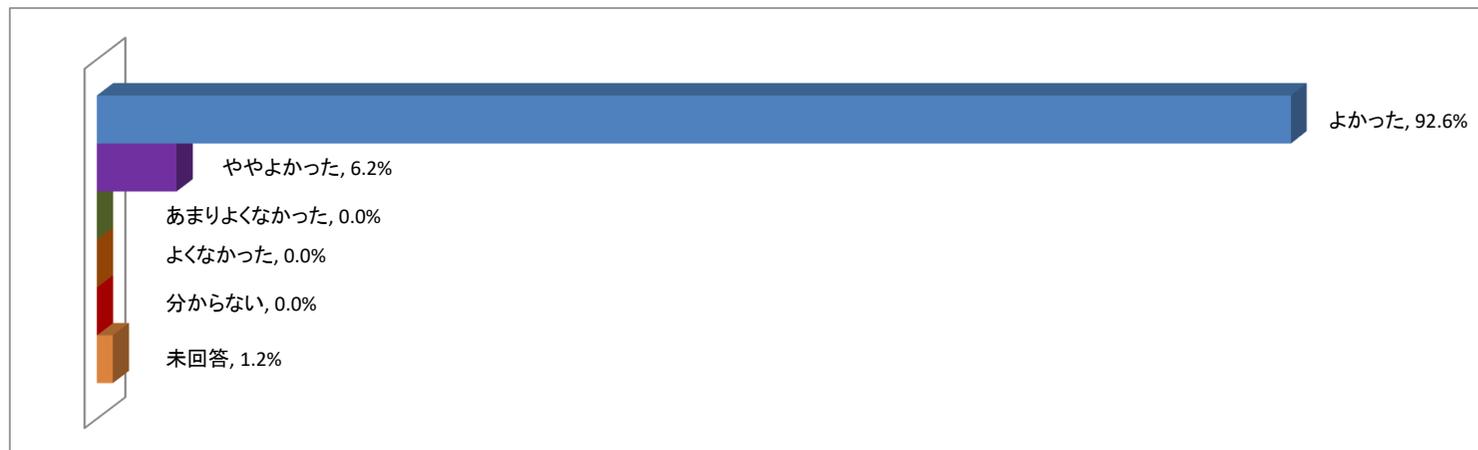
問16 (園バスを利用されている方にお尋ねします)園バスの運行は、安全に配慮し適切に行われている



問17 岩波幼稚園でかかる費用についてどう思われますか



問18 お子様を岩波幼稚園に入園させてよかったと思いますか



問19 その他全般で、ご意見ご感想があればお知らせください

感想(感謝)…16 コロナ…10 行事…3 運動会…1 動画配信…1 連絡方法…2 その他…2

(以上のことについてご意見をいただきました)

今回の保護者による学校評価の集計結果をお知らせいたします。

今回の提出数は81件、提出率は約63%でした。皆様のご理解ご協力に感謝いたします。昨年の提出率は73%でしたのでだいぶ下がりましたが、提出時期が新型コロナの感染時期と重なったため思うように依頼が進まず、やむを得ない部分もあったかと思えます。来年度以降も引き続き多くの方の意見を反映できないと学校評価の意義が薄れてしまいますので、ぜひともご協力をお願いいたします。

今年も全体としては概ね例年通りの結果が出たと考えられます。個別の状況ですが、5年前全体的に評価が上がり、それ以降ほぼそれに添った形となっています。ありがたいことです。岩波幼稚園運営の大きな柱は、「しっかりとした園の理念や方針・考え方をもち、それを積極的に伝えて行くこと」「幼稚園というところは、子どもを主体とした環境でなければならない」という2本です。そこに最近では新型コロナ対応が入ってきてくると思います。これについては後述します。そういった中で、設問1・2・7・8・9・10・13・14の評価が比較的高く、園の大きな柱は概ねご理解いただいていると思います。

全体としては例年通りですが細かいところでは、昨年より特に評価が上がったのは、設問1、設問2、設問4、設問8、設問9、設問10、設問14、逆に下がったのは今年度についてはありませんでした。ただ実数ベースでいうと、設問5の「園の様子が適切に伝わっているか」という問いと、設問11の「幼稚園に行くことを楽しみにしているか」という問い、設問12の「保護者の会活動が適切に行われているか」という問いについて、「あまりそう思わない」という回答が他の項目にくらべてやや多かったです。具体的理由、要因は分かりませんが、思い当たるのはやはり新型コロナウイルス感染症の影響で、保育参観や個人面談、その他保護者に見ていただく行事等が思ったように出来なかったことで園の様子がなかなか伝えづらかったこと、登園自粛が断続的に続いたことでリズムが崩れ、お子様の登園へのモチベーションが下がって行き渋るお子様が実際にいたり、保護者の会活動も感染防止のために保護者が幼稚園になかなか来られず思った活動が出来なかったこと、特にバザーや誕生会などの保護者の会の根幹に影響する行事がちゃんとした形で出来なかったことなど、回答に影響があったのではないかと思います。園の様子については、今年度よりライブ配信や動画配信を始めて、なるべくお家でも園の様子が見られるようにいたしました。導入1年目ですのでなかなか思うように行かなかった部分もありましたが、配信することにより行事等の人数制限に関わらず、おじい様おばあ様を含め多くの家族の方に見ていただくことも出来たのではないかと思います。「おうちえん」の使い勝手の問題もあり、例えば60分以上の収録配信が出来ないなど課題は多いです。その影響で編集作業にも手間取ってしまいました。すみませんでした。また未就園児お遊び会の際に話したちょっとした子育ての話も配信し、かつてあった「園長と子育てについて話す会」までは行きませんが、動画を通して保護者に園の考え方を発信する機会も増やしました。お子様の行き渋りについては、そのお子様によって理由や解決方法が違うので一概にこうしますとは言えないのですが、なるべくご相談いただくことにより個別の対応を考えたいと思いますので、まずは具体的にご相談ください。

行き渋りプラス新型コロナ感染に対する不安がある場合、安易に「来てください」と言えない難しさもあります。早く新型コロナが落ち着いて欲しいものです。保護者の会活動については、おそらく昔のように戻るということは難しいのではないかと思いますので、コロナ禍後の新しい保護者の会の在り方を考え始めなければならない時期かもしれません。いずれにしろ善意で保護者の会活動に関わろうと思って参加して下さったのに、思うような活動をさせてあげられなかったことは申し訳なく思い、かといって何かその気持ちに報いるよい方法も思いつかずにただただ感謝するのみです。

ありがとうございました。昨年度少し評価が下がった設問8の「お子さまに対しての接し方」、設問9の「保護者の方に対するの対応」は、設問9については例年並み、設問8については例年以上の評価に改善されました。こちらも具体的な要因が分かりませんので、今後も何かありましたら直接伝えていただけると嬉しいです。子どもに対しての接し方は今年度重点項目として職員に何度も話して来ましたので、気を緩めず来年度も重点事項としていきたいと思えます。行事については、概ねよい評価を頂き、運動会、作品展、クリスマス会のいわなみ3大行事の評価が特に高く、園の考え方は理解頂けてありがたいと感じました。

園バスの運行について一昨年はマイナスの評価を0に戻しましたが、昨年度は「あまりそう思わない」と言う評価が2あり、今年度は再度0を目指し目標が達成できました。今後も引き続き安全運転を心がけます。特に今年度は全国的に園児の降ろし忘れ事故が問題となりましたので、再度全職員にこれも何度も話を徹底いたしました。私は幼稚園協会の園バス安全管理の講師として十何年も前からこのことを言っていましたので、まさにこういった問題が取りざたされたのは残念でなりません。

その他全般を通して今後も、様子が分からなかったり聞きたいことがあればまず、担任でも私でも文子先生でも太田先生でも気軽に声をかけてください。それから懇談会や保護者の会や編集委員会にも参加をお奨めします。お子様の様子については、保護者の会や編集委員会に参加して割と幼稚園に来るようになるとよくわかるようになるようです。

設問1～9の中で「思わない」という評価が合計で、9年前は4件、8年前が10件、7年前は9件、6年前は3件、5年前は0件、4年前は4件、3年前は4件、2年前は2件、昨年は1件でしたが、今年は5年ぶりに0件でした。設問20のその他の意見についてはごらんの通りですが、昨年同様に感謝のことはやや満足いただけただけ(時にコロナ対応)という内容が多かったです。ありがとうございました。

その他若干のコメントを以下に記載します。

コロナ禍における突然の行事キャンセルについてご意見を頂きました。保護者の方にはご不便をお掛けいたしました。最近のオミクロン株の感染力は凄まじいもので、岩波保育園ではおそらくたった1日で最終的には18人感染しました。そういう感染力の中で、「前日キャンセルだと保護者が困るだろうからやっちゃえ」と判断する勇氣はありませんでした。カレーの材料も2回無駄になりましたが(みんなで買い取りましたが)、健康には代えられないと思いました。新型コロナ対策については掛札逸美先生に相談し、最初から常に一貫しており、すなわち、「幼稚園は濃厚接触の場であり、それ自体が保育の価値である。従って園児にソーシャルディスタンスや黙食などを求めない。」ということ。そしてその価値を尊重した中で最大限、例えば換気や手洗いなど出来ることを地道にやって行くこと。そしてマスクの一律着用を求めないという事でした。マスクは様々な意味合いで、着用を求めることのリスクの方がそれによって得られる価値を上回ると考えたからです。このことは子どもの発達上将来禍根を残すこととなると予言しますが、その話は別の機会にします。「マスクの着用について、一貫して任意としてくださったことにも大変感謝しております」と言うご意見も頂きました。コロナ対応については18件もの「良かった」と言うメッセージを頂きました。ありがとうございました。今年はコロナ対応がよかったと言うご意見でほぼ占められていました。「新型コロナへの対応は、過剰なことも不足なこともなく完璧な対応」という感想もいただき、涙が出るほど嬉しかったです。新型コロナ対応にものごく時間をかけましたが、その甲斐がありました。「初めての幼稚園の場合には説明が不足」というご意見ですが、職員や弟妹を入園させる方にとって当たり前の事でも、初めての方にはなかなかわかりづらいこともあることはよくわかります。今後もっと注意していきたいと思います。「行事がなかなかできなくて寂しい」と言うご意見もよくわかります。砕けた言い方になりますが、岩波幼稚園は「行事してなんぼ」という部分もありました。我々も園の様子をなかなか分かってもらえずつらいです。早く行事が出来るようになるといいなと思います。「園庭の門の正面がすぐ道路で危ない」というご意見も頂きました。ハード的に改修するのはすぐには難しいですが、何とか工夫してみたいです。職員の対応では、「外遊びの様子をライブ配信で初めて見た際、画面の隅で一人でぼつんと砂遊びをしていたわが子の頭を撫でてくれたクラスも学年も違う先生がいました。周りをしっかりみている姿に大変感動しました。」という嬉しいことばも頂きました。今回もすべての方から岩波幼稚園に入園させたことについてよい評価をいただきました。ありがとうございます。いただいた貴重なご意見やご指摘は全職員で共有し、それを生かしてよりいっそうよい幼稚園を目指します。集計結果のグラフは、近日中に園のホームページに公開いたします。